## バスラ日誌(6月9日)

- 1 昨日、CGSの合格者発表があり、第4次業務支援隊バスラLOとして勧務していた。 たと聞いた。彼とはこちらにきて申し受けをしている時に初めて会ったのだが、懇切丁率に申し送りをしてくれて大変助かった。(第4次業務支援隊バスラLOの全員がとても細やかな心違いをしてくれたし、完建な申し送りをしてくれた。)LO勤務の経験も活かして、充実した学生生活を送って欲しいと思う。 ということで、 と にも業務の合間にしっかり勉強するように言っている。業務を真剣に 実施すること自体が良い経験であり、勉強であるが、教範を誘む時間ぐらいあるだろうと言っているところである。教範を枕に寝ている睡眠学習派もいるようだが。英語教育でお世話になった。 昨日、治安関係3閣僚も決定されたことで、見通しは明るくなってきた。その他の準備も色々と始めているがピッチをあげなければならない。最終局面では任務に専念しなければばらないから。
- 2 実り多しシャイバ基地C-IED研究会

班長のはからいで、シャイパで開催されたC-IED研究会に参加することができた。本研究会は、最近IEDによる英軍等兵士死亡事案が統発していることを受けて師団長の肝いりで実施されたもので、師団の各隷下部隊から将校が100名近く参加した。内容については、毎月、師団司令部で開催されているC-IED会議の内容を師団隷下各部隊の主要事僚に普及徹底するといった感じで、特に目新しいものは無かったが、各部隊指揮官の取り組みに関するブリーフィングを聞いたところ、師団が推奨する施策を実行している部隊は、被害が少ないように感じた。パスラシティーBGは、

とのことであった。もちろんこれらは、

いままでのC-IED会議で紹介された施策であることは言うまでもない。その他、IED調査・処理支援ロボット、家宅捜索時の資料、IED捜索犬等が会議場前の駐車場に展示されていた。展示説明員の職種を聞いたところみんな工兵だった。性格も控えめな感じで、地味で目立たないが秘めた情熱を持っていそうなところは、日本の工兵(施設科)と同じだと思った。

3- 木日快晴、バスラ4名、極めて健康。



## スミッティLO日々業務報告(6月9日)



	区分	内 🕏
١	警戒能勢等	変化なし: Threat Level
2	特記事項	特になし
3	本日の業務	(1) 何報要求対応等 サマーワ市内等の治安情勢、デモ情報、英豪軍の情勢判断等 (2) 各種象務調整等 明日以降の豪軍支援要請関連、サマーワ宿営地ジェネレーター整備関連、豪軍要望事項関連等 (3) 各種ミーティング等  基本軍化和会議参加
	明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等
4		(3) 各種ミーティング等